

重点目標1 自らの未来を切り拓く「生きる力」の育成 関連指標

基本施策(1) 就学前教育の推進		現状 (H26)	目標 (H32)	備考
指標1	幼稚園・保育所・認定こども園の合同研修会等参加人数(人/年)	354	420	市が実施する公私立幼稚園・公私立保育所(園)・認定こども園の合同研修会等の参加者延べ人数。【出所】事務報告書
指標2	公立の全幼稚園の未就園児とその保護者に対する施設開放実施日の総数(回/年)	234	320	各公立幼稚園の園庭開放や未就園児交流会等施設開放の実施回数。【出所】事務報告書
基本施策(2) 「確かな学力」の育成		現状 (H26)	目標 (H32)	備考
指標3	中学校の数学で「授業がよくわかる」と答えた生徒の割合(%)	80.0	80.0	文部科学省が実施する全国学力・学習状況調査における質問紙調査において「数学の授業の内容がよくわかる」という設問に対し、「当てはまる」または「どちらかというとはまる」と回答した中学生の割合。 ※現状の80.0%は、これまでの中で最も高い値であることから、今後はこの水準を維持していくことを目指す。 【出所】全国学力・学習状況調査
指標4	小学校の英語学習で、「これからも英語を使ってみたい」と答えた児童の割合(%)	92.1	92.1	市教育委員会が実施する小学校外国語活動アンケート調査において、「これからも英語を使ってみたい」という設問に対し、「たいへんあてはまる」または「どちらかというとはまる」と回答した小学校5,6年生の割合。 ※今後、外国語活動が教科となり、中学校外国語との円滑な接続を行うことを踏まえて、現状と同水準を維持していくことを目指す。 【出所】事務事業評価報告書
指標5	日本語指導が必要な外国人児童生徒等に対して個別の支援計画に基づいた支援が行われている割合(%)	—	100	学校生活において、生活言語、学習言語の理解が不十分な外国人児童生徒等に対して、個別の支援計画が作成され、その計画に基づいた支援が行われている児童生徒の割合。 【出所】教育委員会の調査資料
指標6	外国語による23ーチコンテスト参加数(人/年)	—	100	市立小・中学校の児童生徒と、多くの外国籍生徒が在籍する芦屋国際中等教育学校の生徒を対象に開催する英語を中心としたスピーチコンテストに参加した児童生徒及び保護者、教職員、市民の総数。【出所】事務報告書(予定)
指標7	将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(%)	小学校 86.0 中学校 71.7	小学校 90.0 中学校 80.0	文部科学省が毎年、実施する全国学力・学習状況調査における質問紙調査において「将来の夢や目標を持っていますか」という設問に対し、「あてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」と回答した児童生徒の割合。 【出所】全国学力・学習状況調査

基本施策（３） 「豊かな心」の育成		現状（H26）	目標（H32）	備考
指標 8	小・中学校が連携して道徳教育を推進するため、道徳の時間の相互参観、合同研修等を実施している（校）	8	11	県教育委員会が実施する道徳教育推進状況調査において、小・中学校が連携して道徳の時間の相互参観、合同研修等を実施している学校数。 【出所】道徳教育推進状況調査
基本施策（４） 「健やかな体」の育成		現状（H26）	目標（H32）	備考
指標 9	全国体力・運動能力調査結果で全国平均以上の種目の割合（％）	10.0	20.0	文部科学省が実施する小学校５年生から中学校３年生までの各学年の男女別に実施する全国体力・運動能力調査全 80 種目において、全国平均以上となった種目の割合。 【出所】全国体力・運動能力調査
基本施策（５） 特別支援教育の推進		現状（H26）	目標（H32）	備考
指標 10	特別支援教育に係る研修会、研究会の参加者数（人／年）	424	486	市教育委員会が実施する教職員を対象とした特別支援教育に係る研修会、研究会の年間延べ参加者数。 【出所】事務報告書



重点目標2 命と人権を大切にせる教育の充実 関連指標

基本施策(1) 人権尊重の理念に基づく「共生」 の心の育成		現状 (H26)	目標 (H32)	備考
指標 11	芦屋市人権教育推進協議 会研究大会参加者数(人 /年)	800	1,000	芦屋市人権教育推進協議会が主催す る芦屋市人権教育研究大会全体会 (11月)と分科会(1月)の参加 者数。 【出所】芦屋市人権教育推進協議会 定期総会議案書
基本施策(2) 子どもの内面理解に基づく生徒指 導の充実		現状 (H26)	目標 (H32)	備考
指標 12	中学校における不登校生 徒の割合(%)	3.3	1.9	文部科学省が実施する児童生徒の問 題行動等生徒指導に関する調査にお いて、中学校で不登校により年間30 日以上欠席した生徒の割合。 【出所】児童生徒の問題行動等生徒 指導に関する調査
基本施策(3) 防災・安全教育の推進		現状 (H26)	目標 (H32)	備考
指標 13	通学路合同点検において 確認された危険箇所(市が 実施主体となる箇所のみ) の改善割合(%/年)	100	100	芦屋市通学路交通安全プログラムに 基づき実施した合同点検において要 望のあった危険箇所の改善割合。 【出所】通学路合同点検報告会資料



重点目標3 子どもたちの学びを支える環境の整備 関連指標

基本施策(1) 教職員の資質向上の推進		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標14	教職員新規採用～5年次 研修講座の受講者数(人/ 年)	166	275	新規採用教職員から採用5年次までの教職員に対する研修会への延べ受講者数。 【出所】課内資料
指標15	ICT化によって、子どもと向き合う時間が増えたと感じる教職員の割合(%)	—	67.0	教職員対象に実施する職場のICT化に係るアンケート調査において、教職員が「子どもと向き合う時間が増えた」と回答した割合。 【出所】ICTに係るアンケート調査
基本施策(2) 質の高い教育環境の整備		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標16	教育ボランティアの活動人数(人/年)	554	570	外部人材を教育ボランティアとして活用し、特色ある教育活動を行う事業において、学校園が活用した年間の教育ボランティアの延べ人数。 【出所】事務報告書
基本施策(3) 学校・家庭・地域の連携による支援		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標17	あしやキッズスクエア、校庭開放、子ども教室の開催日数(日/年)	1,060	1,920	あしやキッズスクエア、校庭開放及び子ども教室の開催日数。 【出所】課内資料
指標18	青少年の自主的活動(青少年リーダー*及び青少年ボランティア)者数(人/年)	17	1,870	青少年育成課が実施する育成事業、市子ども会連合会事業、あしやキッズスクエア事業における青少年リーダー及びボランティアの年間延べ活動者数。 【出所】青少年育成課資料
指標19	放課後児童健全育成事業の待機児童数(人)	0	0	年度当初における放課後児童健全育成事業の利用申請をした児童で、定員等の関係で利用できなかった児童数 【出所】放課後児童健全育成事業における待機児童数
指標20	あしやキッズスクエアでのプログラム実施回数(回/年)	—	920	あしやキッズスクエアで開催するプログラムの実施回数。 【出所】青少年育成課資料
指標21	学校支援ボランティアグループの活動実施日数(日/年)	407	506	学校支援ボランティアグループの活動延べ日数 【出所】課内資料
指標22	若者相談センター「アサガオ」の支援対象者数(人/年)	26	100	若者相談センター「アサガオ」支援対象年間実人数 【出所】青少年育成課資料
指標23	子育て異世代交流会等への参加人数(人/年)	95	190	幼稚園等で開催する子育て異世代交流会への年間延べ参加人数 【出所】課内資料

重点目標4 読書のまちづくりの推進 関連指標

基本施策(1) ブックワーム芦屋っ子の育成		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標 24	児童生徒一人当たりの 学校図書館における図 書貸出冊数(冊/年)	小学校 59.7 中学校 14.6	小学校 65 中学校 17	小学校、中学校の学校図書館におけ る児童生徒一人当たりの年間の図 書の貸出冊数。 【出所】事務事業評価報告書
基本施策(2) 生涯にわたって読書に親しむ環境 の整備		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標 25	公立図書館における児童 (7~15歳)の図書貸出 冊数(冊/年)	73,150	76,808	公立図書館における児童(7~15 歳)の年間図書貸出冊数。 【出所】図書館年報
指標 26	市民が1か月に1冊以上 読書する割合(%)	55.0 (H27)	67.8	芦屋市教育振興基本計画策定に伴 い実施した市民アンケートにおい て、「普段、平均してどれくらい本 を読みますか」の設問に対して、1 か月に1冊以上読書すると回答し た割合。 【出所】芦屋市教育振興に関するア ンケート調査



重点目標5 多様な学びのできる生涯学習社会の構築 関連指標

基本施策(1) 生涯学習の推進		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標 27	芦屋の伝統や文化に係る講演会等の参加者数(人/年)	330	380	市民が芦屋の伝統や文化を題材とした講座や取組に参加した人数。 【出所】課内資料
指標 28	中学生以下の美術博物館入館者数(人/年)	1,260	3,000	中学生以下の美術博物館への延べ入館者数。 【出所】課内資料
指標 29	社会教育活動を通じて学んだ市民が講師や指導者となった公民館講座及び市民版出前講座の実施回数(回/年)	3	16	公民館講座や社会教育関係団体等の活動を通じて学んだ市民が講師や指導者となった公民館講座及び市民版出前講座の実施回数。 【出所】事務報告書
指標 30	文化財の整理作業補助等に関わる「文化財ボランティア」の活動者数(人/年)	15	27	文化財の整理作業の補助やトライやる事業の受け入れ生徒の指導協力、展示や企画などを行う「文化財ボランティア」の年間実活動者数。 【出所】課内資料
基本施策(2) 生涯スポーツの推進		現状(H26)	目標(H32)	備考
指標 31	スポーツの週 1 回程度の定期的実施率(%)	62.0 (H24)	69.0	スポーツ推進実施計画(前期)の策定のための基礎資料として実施した芦屋市スポーツ活動に関する市民意識調査で、「過去 1 年間に運動・スポーツをどの程度実施したか」の問いに「週に 1 回程度」と回答した割合。 【出所】芦屋市スポーツ活動に関する市民意識調査
指標 32	スポーツ啓発事業参加者数(人/年)	857	1,115	スポーツ啓発事業への参加者年間合計数 スポーツ啓発事業とは、スポーツ推進のため、市民の方が、気軽に参加していた頂けるスポーツとして 1 年を通して随時実施している、次のような事業。 ・新体カテスト測定会&健康・体力づくり相談 ・公式ワナゲのつどい ・公式ワナゲ体験講習会 ・ファミリースポーツのつどい ・市マラソングリニック ・障がい者とのスポーツ交流広場など、その他 合計 12 事業 【出所】事務報告書